

聖地新報

Semanario de S. Paulo
Rua Paulista 5. - 4-2
Caixa Postal 55 BAURU
Director e Redactor
ROERO KOWYAMA
Anno 25 \$5000
Semestre 15 \$5000
Tremestre 75 \$5000
Mez 25 \$7000
Semana \$600

二段一冊 1000
三段二冊 2000
四段全 3000

香港人

日本

大英

法國

英國

德國

義大利

西班牙

俄羅斯

土耳其

印度

巴西

智利

秘魯

哥倫比亞

烏拉圭

巴拉圭

玻利維亞

巴拉圭

哥倫比亞

烏拉圭

</div

一文 藝

紅い朝日が 裏の壁に光り染む	ボトリ ボトリ……
落ちて来る しつりと、朝露に しめつた若庭に 餌を掻いた小娘が ビービービーと ヒヨコを呼んで 一、二、三、四と	朝日に照らされて 日を射る様に
小さなヒヨコを 數えてゐる 和やかな朝だ 一九三〇	しつりと、朝露に しめつた若庭に 餌を掻いた小娘が ビービービーと ヒヨコを呼んで 一、二、三、四と
短歌	短歌
な知らぬお虫	な知らぬお虫
三郎生	三郎生
明くるまでしてたむなんなか ことに木の下影のな知らぬお蟲	乱心もとく流れゆく よき子もちうなきものとほめ たゞよそぢの母よとち許しま せ
燈光の彼方の夢をねがきなば	燈光の彼方の夢をねがきなば
わびしげに見ゆるものかは黒髪	わびしげに見ゆるものかは黒髪
を右手に搦めて木によるおうな ぜ	を右手に搦めて木によるおうな ぜ
綻ひし衣のかたを思いつゝ今日	綻ひし衣のかたを思いつゝ今日
も彼方に日は沈み行く	も彼方に日は沈み行く
胸いぶる思ひに似たり東ねだる	胸いぶる思ひに似たり東ねだる
文がらほどき燈光によれば	文がらほどき燈光によれば
ヨーカン色のガジミーラの服	ヨーカン色のガジミーラの服
ボロ／＼に破れた	ボロ／＼に破れた
幸運殖民地	幸運殖民地
若葉美登里	若葉美登里
身邊愚詠	身邊愚詠
×一短歌×	×一短歌×
能 力	能 力
空位空名は更に顧みて居ない 居る	空位空名は更に顧みて居ない 居る
活躍すべき自由の天地が待つて る	活躍すべき自由の天地が待つて る
使命より使命への充實した生 涯である	使命より使命への充實した生 涯である
人生裏面の暗流に聖し何物か を波及する事を吾人は信じて止 まぬ。依つて此處に時折人間の 心の滴りを潛超越ながら紹 介するものである 果南	氏の手に擲れたれた一石は忽と 人生裏面の暗流に聖し何物か を波及する事を吾人は信じて止 まぬ。依つて此處に時折人間の 心の滴りを潛超越ながら紹 介するものである 果南
過去を見よ	過去を見よ
爾かでりや？	爾かでりや？
再び第二の聲が聞ゆる	再び第二の聲が聞ゆる
現在を見よ	現在を見よ
爾かでりや？	爾かでりや？
立ち上れ!!	立ち上れ!!
今かつ者が永久にかつ	今かつ者が永久にかつ
零足らずの繼續	零足らずの繼續
合計幾何なりや？	合計幾何なりや？
刻々の勝利が最後の勝利を作る	刻々の勝利が最後の勝利を作る
過 程	過 程
人間は生きて居る	人間は生きて居る
生きたものには静止が無い	生きたものには静止が無い
上らざれば下る	上らざれば下る
進まされば退く	進まされば退く
勝たねば負ける	勝たねば負ける
吾等が凡ての瞬間をして	吾等が凡ての瞬間をして
向上の過程	向上の過程
進歩の過程	進歩の過程
而して、利の過程たらしめよ	而して、利の過程たらしめよ
缺陷	缺陷
缺陷が見ゆる	缺陷が見ゆる
自分で出来る	自分で出来る
何とかしない	何とかしない
然らば其の缺陷に身を投げ、	然らば其の缺陷に身を投げ、
それが御身の使命である	それが御身の使命である
缺陷より缺陷へと身を獻る生 涯が	缺陷より缺陷へと身を獻る生 涯が
使命より使命への充實した生 涯である	使命より使命への充實した生 涯である
あらゆる社會が能力を探して	あらゆる社會が能力を探して
居る	居る

する
如何なる手腕も
如何なる學識も
如何なる才能も
如何なる経験も
愛より現れないものならば
單なる惡魔の武器である
人よ
無能の悲哀を悟れ
而して
大愛に立つ能力の優者となれ
愛する爲めに
愛したい
日本人を
全人類を
全生物を
一切を
愛するため磨きましよう
愛するため働きましよう
愛するため考ねましよう
愛するため祈りましよう

Missão Japoneza
do Brasil
R. Galvão Bueno, 85
Caçap, 2-2 São Paulo

財團
聖州義塾
寄宿舍・日本語學校・夜學校・葡語通信教授
日服學校
場所 聖市 午前八時半 大人集合 午后七時
小林美登利

サンバウロ教會

裁縫割烹家事等日伯語にて教ゆ
通信教授開始▲ 詳細は左記へ

ノロエスチ線リソス市(福田醫院前)郵函五〇番

伊藤定五郎

私立 女子裁縫講習所

日伯女子の理想的教育機關

内外香料△ 調劑一切 賣藥卸し小賣。
Prof. Dr. Miroslau
内科
ネフキセンシア ボルトゲーザ
眼科
ミロ・スラウ博士診察
薬問屋 ノツサ セニヨラダ アバレシーダ
外科
パウル市 電話 一八
Therapie N. G. da Simeccida
パウル市バナスター・デ・カニア・パリヨ街五一三二二

Dr. M
Rua
Est. LIN
院
憲藤加
醫門專科眼
八五街マガスイユ市スンリ

和やかな朝
中須賀妙子

Mの字のある垢のじんた
木綿のハンカチ
すり切れて茶色になつた
三十六番のコラリーニヨ
二月もかみそりをあてず
あとに生へたまばらな髪
トランクに放り込んだまゝの
空の財布

腕が揮いなくば先づ能力をつ
くれ
能力の前には不平が無い
我が悲運に泣かんより
無力無能の悲哀に泣け

能力の根抵

大愛なき所に眞の能力無し
人を動かし世と動かす能力は
必ず大愛の泉からのみ湧き出

A
正出世
111a
最新式設備 技巧優秀
モ デ ル ナ 藥 局
薬剤師 中須 矢吉
リンス市ルイスセガマ街四二
(大福旅館と福島パールの中間)
薬品豊富にして廉價

東京式
菊池兄弟醤油店
醸造元 アラサツーバ市
ルア・アグベイ入口
大印キクチ
醤油

SEMANARIO DE S. PAULO

滑稽

頓智

トホトホ

第五十七席

「ア、來よつたか通して置け」と
「ハツ」と答へて哲龍は玄關へ歩つて來
と答へて案内をする、そのと
ころへ禪師は出て

「イヤ大きに御苦勞々々々」と

「これは（禪師主命によつて）

御好みとありますれば是れ等の

品物を獻上いたしませう」

哲「ハツ」と答へて哲龍は玄關へ歩つて來

と問へ案内をする、そのと

ころへ禪師は出て

「エ、昨日御約束いたしまし

て御買ひ上になつたる三品檢べ

と早速禪師の前へ三千兩の金を

置いた

「ア、ヨシ、時に金子は持

りますが、然し愚

貴ごとき貧乏人から將軍家へ獻

するとはチ出過ぎた様に考

えますれば、唯ほんの聊かの金

置いた

「哲龍々々この金を檢べて、

彼方へ持つて行け、シテ使者の

お方三千兩の金は確かに受け取

申す暫時お待ちを……」

と云ふより義持ムラノツと

見の蓮、老子の……」

「イヤ發狂は仕りませんが、

地アゼンシ様よく御出で下

したが、如何でござります御意

に叶ひましたらか、天智天皇月

御前に進み

て御買ひ退る人達つて這入つて

て参へたせとの事でござります

御前進み

て御買ひ上になつたる三品檢べ

と早速禪師の前へ三千兩の金を

置いた

「ア、ヨシ、時に金子は持

りますが、然し愚

貴ごとき貧乏人から將軍家へ獻

するとはチ出過ぎた様に考

えますれば、唯ほんの聊かの金

置いた

「哲龍々々この金を檢べて、

彼方へ持つて行け、シテ使者の

お方三千兩の金は確かに受け取

申す暫時お待ちを……」

と云ふより義持ムラノツと

見の蓮、老子の……」

「イヤ發狂は仕りませんが、

地アゼンシ様よく御出で下

したが、如何でござります御意

に叶ひましたらか、天智天皇月

御前に進み

て御買ひ退る人達つて這入つて

て参へたせとの事でござります

御前進み

て御買ひ上になつたる三品檢べ

と早速禪師の前へ三千兩の金を

置いた

「ア、ヨシ、時に金子は持

りますが、然し愚

貴ごとき貧乏人から將軍家へ獻

するとはチ出過ぎた様に考

えますれば、唯ほんの聊かの金

置いた

「ア、ヨシ、時に金子は持

りますが、然し愚